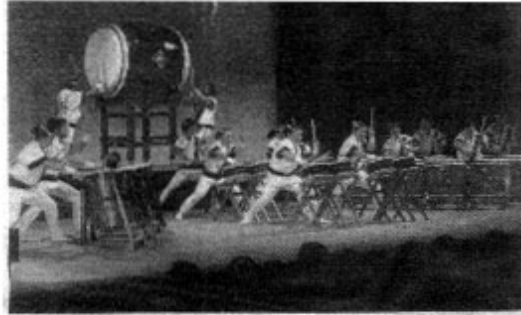


媒体名: 静岡新聞

日付: 2007年11月16日



和太鼓、力強く

保存会が20周年公演

力強い音色を響かせた結成太鼓保存会の20周年記念公演。長泉町文化センター「ベルフォーレ」

長泉町の和太鼓チーム「結成太鼓保存会」(上野教団会長)の発足二十周年記念公演「響くきらめき」(静岡新聞社・静岡放送後援)が、このほど、同町文化センター「ベルフォーレ」で開かれた。十八人のメンバーが、「雄」「武人」「権(やべり)」「天・地・人」の四曲を披露した。息の合った力強い演奏に、約六百人の聴衆から大きな

拍手が送られた。七年ぶりの新曲「権」は今回が初披露。大小二つの太鼓を上下に組んだ和太鼓姿、四方から打ち響かせた。同保存会の指導に当たる渡辺洋一さん(主宰)のソロ太鼓独演「天邪鬼(あまのじゃく)」も東京部員からも友情出演し、会場は熱気に包まれた。高校生から六十代までのメンバーでつくる同保存会は一九八八年に発足した。近隣市町などで公演をこなすほか、地元の長閑な中で和太鼓を指導している。

この人

結成太鼓保存会 会長

「結成太鼓保存会」の発足二十周年を前に、このほど、同町の同僚が力強い音色を響かせた。メンバーは十八人からなる結成太鼓保存会。今年で結成二十周年を迎える。結成二十周年を前に、このほど、同町の同僚が力強い音色を響かせた。

20周年を迎えた結成太鼓保存会会長

上野教団 会長

「結成太鼓保存会」の発足二十周年を前に、このほど、同町の同僚が力強い音色を響かせた。メンバーは十八人からなる結成太鼓保存会。今年で結成二十周年を迎える。結成二十周年を前に、このほど、同町の同僚が力強い音色を響かせた。